

新たな基本構想の構成

■2035年のすみだ

10年後のまちの姿をキャッチフレーズと、文章で表現しています。

■まちづくりの基本理念

皆さんとともに大切にしていきたい考え方を示しています。

■それぞれの視点から見た未来像

墨田区に関わる一人ひとりがめざすべきまちの姿を、3つの基本目標と9つの未来像で表現しています。

2035年(令和17年)のすみだでは、このまちで生きる一人ひとりが、それぞれに夢や希望を持って未来へと進むことができ、挑戦する人をみんなで支え、応援しています。

暮らしの基盤となる安全を感じられるまちづくりが進み、安全がにぎわいをつくり、にぎわいが地域の安心を生み出しています。安心感を抱きながら、心地よく過ごせるまちの中で、年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、それぞれの人に合った形での活躍の場があり、生きがい健やかな暮らしにつながっています。

地域のお祭りやものづくりの技術など、培われてきた歴史や伝統を大切にしながら、変化を恐れず、新しいものを積極的に受け入れる、開かれたコミュニケーションがまちなかで広がっています。

2035年のすみだ

人がつながり 夢をカタチに 墨田区

まちづくりの基本理念

■「人」が主役であること

暮らす人、働く人、訪れる人、このまちでは、誰もが自分らしく、安心して過ごせるよう、一人ひとりの違いを尊重しながら、「人」を中心に考えることを大切にしています。

■「つながり」を活かすこと

にぎわいと防災、産業とまちづくりなど、それぞれを別々に考えるのではなく、すべてが関連しあうことを意識して、課題解決に向け、本区の基盤である地域力、「つながり」を活かすという視点を大切にしています。

■「まちの個性」を磨き続けること

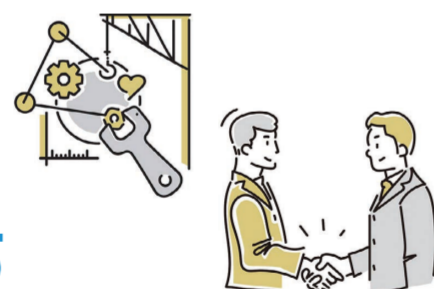
新しい変化を受け入れ、時代に柔軟に対応しながら、それぞれの地域の持つ特性を、より良く磨き続けることを大切にしています。

それぞれの視点から見た未来像

基本目標Ⅰ 豊かな感性が磨かれる

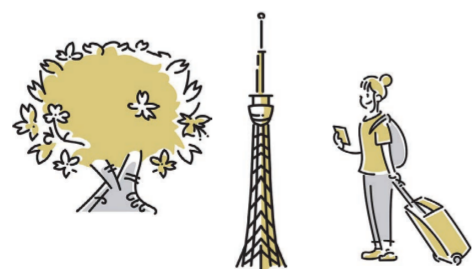
(経済・産業)

新たな価値を創出し続ける活力にあふれるまち



(観光)

何度でも訪れたい憧れのまち



(文化芸術・スポーツ)

多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち



基本目標Ⅱ あたたかいおせっかいがめぐる

(福祉)

つながりで地域のしあわせを育むまち



(健康・保健衛生)

健やかに安心して暮らせるまち



(子ども・子育て・教育)

子どもの可能性がひろがるまち



基本目標Ⅲ 安全で心地よい暮らしがある

(コミュニティ)

多彩なつながりが地域の力を生み出すまち



(まちなみ・自然環境)

日常に心地よさを感じられるまち



(まちづくり・都市基盤)

安全と楽しさが両立するまち

